

榑川診療所、診療日数を増やすべき



市民派連合
しのはら
榑原 敏宏

その他の
質問事項

- ▼ 手話通訳者の養成について
- ▼ 地場産センターと漆器地場産業の振興対策

◆榑川診療所、診療日数を増やすべき

問 榑川診療所については、診療日数を増やす考えはないか。これは地域の切実な声だ。

答 引き続き松本歯科大学と連携を図り安定した榑川地区の地域医療の確保に努めていく。

(健康づくり課)

◆要望

過去の実績からみると診療日数が増えれば患者が増えて収支も良くなる。地域医療確保のためには診療日数を増やすしか方法はない。最低週3日の診療を強く求める。

◆手話言語の普及促進を

問 4月に施行された塩尻市手話言語条例では市が「施策の推進に関する方針」を定めることになっているが、いつごろのようになっているのか。

答 今年度中に同方針を策定すべく作業を進めている。この12月に入り聴覚障害者協会はじめ関係

者の皆さんとそのための意見交換を実施した。

(福祉課)

◆製品プラスチックの再資源化をどのように

問 プラスチック資源循環促進法が令和3年に可決施行し令和5年から容器包装プラスチック以外の「製品プラスチック」についても収集処理することが国から求められることになったが、これに対する市の対応方針は。

答 容器包装プラスチックと一括回収の方法で令和6年度から朝日村とともに開始する予定。5年度に分別方法も含め市民に周知していく。

(生活環境課)



製品プラスチックも令和6年から回収開始

高齢者運転免許証自主返納支援事業見直しを



令和改進黨
あおやぎ
青柳 充茂

その他の
質問事項

- ▼ 新たな人材配置戦略・人材開発計画策定を
- ▼ (仮称) 塩尻市地域交付金制度の創設を

◆免許返納後の助成対象期間、助成額の見直しを

問 高齢者の免許返納後1年以内の方だけを対象に、地域振興バスやタクシーで利用可能な共通利用券3300円分を交付しているが、申請期間1年以内は余りにも短すぎ、助成額も塩尻駅から小曾部までのタクシー代6000円にも足りない少額だ。

答 県警のシニアサポートでは、5年以内の申請で特典が受けられるし、地域に関係なく一律の助成額に不公平感を覚える市民もいる。こうしたことへの配慮や他自治体の実施状況など勘案し、申請期間延長、助成額の増額などの改定を、来年度から実施できるよう検討願いたい。

答 市民ニーズを勘案するとともに、制度開始から5年経過したことも踏まえ、制度の見直しを検討する。

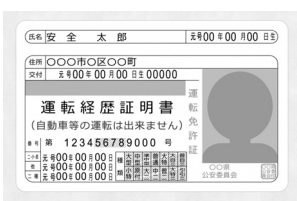
(都市計画課)

◆沓沢湖の将来は地元と関係者の協議の場で

問 地元の意見、要望に耳を傾けるべきだ。

答 沓沢湖の所有者である松本市奈良井川土地改良区が今年度、ため池廃止に向けた基本設計委託を発注する予定。堤体工事の進め方や沢から流入する水処理の方策など概略図面を作成すると聞いている。後利用については、ため池廃止事業の概要が見えて来た段階で、その内容を地元と共有するなど、今後は関係者協議に、地元の意見を取り入れる協議の場の設置を進めたい。

(農林課)



運転経歴証明書／長野県警察